

〒300-1152 阿見町荒川本郷 1338-15 C-2
tel&fax:895-0340 携帯: 090-1548-5294

あなたの未来がふくらむまち

海野隆議会

報告

sougousenryaku@gmail.com

海野 阿見で検索

最新情報はブログで

VOL2-9



平成30年6月議会

平成30年6月阿見町議会は5日に開会し議案を上程、6・7日に一般質問、8日に総務・民生教育、11日に産業建設の各常任委員会、19日の最終日に報告・討論・採決を行いました。国体視察費用を削除する修正案も出ましたが、全議案を可決して閉会しました。私は全議案に賛成しました。

可決された議案は、町税条例の一部改正や財産の取得（消防ポンプ自動車購入）など16議案です。

千葉新町長の政策判断をした予算が補正され、就任後初めての一般質問も行われ、議論が深まりました。

私の一般質問は、以下の5項目です。

●道の駅見直しの手順及びスケジュールについて

千葉町長: 9月議会で検証委員会の内容を説明し、委員会を立ち上げて2か年程度をかけて再検討を行う

海野: 道の駅の「何を見直すのか」を町民に丁寧に説明すべきだ。

町長: 4つの視点から再検討する必要があると考えた。①場所の問題、②財源との関係で整備時期の問題、③20億円以上を投じる規模やグレードの問題、④運営体制の問題、等を検証したい。

海野: 就任以降の道の駅に関する町長ご自身の動向について伺いたい。

町長: 指定管理予定者には出向いて再検討の意向を伝え、地権者や国、県には通知や協議をして理解を得ている。覚書に基づく実費経費については調整中だ。

海野: 今後の見直し手順及びスケジュールについて伺いたい。

町長: 9月議会で、検証委員会の内容を説明し、町民から公募も行って速やかに委員会を立ち上げる。アンケート調査なども行い2か年程度で再検討を行う。

●地域全体での障がい者雇用の促進について

千葉町長: 障害のある人が住みなれた地域で安心して自立した生活が送れるよう取り組んで行く

海野: 地方自治体は、地域全体の障がい者雇用の促進を図って行くという非常に重要な役割を担っている。愛知県豊明市の取り組みについては、非常に注目に値するものだ。

町長: これは全国で初めて豊明市が農業を活用した障害者雇用のコンサルティング事業者エスプープラスを誘致したもので、事業者は運営する農園を区分して企業に貸し出し、企業は障害者の就労の場として借り受けた農園に雇用することで法定雇用率を達成し、障害者は農園就労という雇用の受け皿を得て経済的自立が可能となる仕組み。こうした新しい取り組みについても参考にしながら、障害を持った人が住みなれた地域で安心して、自立した生活を送ることができるよう取り組む。



●世界湖沼会議と連携する町民レベルの活動への支援について

千葉町長：行政バスや公用車の手配の支援を行う予定。今後、新たな活動を企画する団体があれば可能な範囲で協力を行う



海野：第17回世界湖沼会議は、つくば国際会議場をメイン会場に10月15日から19日までの日程で開催される。同じ時期に、国民体育大会のリハーサル大会が開催されるため、残念ながら町として世界湖沼会議に取り組めない。世界湖沼会議と連携し、民間レベル、町民レベルでスタディツアーを実施しようとする団体がある。行政として何らかの支援を行い、水や自然環境に関心を高めることが必要ではないか。

町長：町民ボランティア団体が、茨城大学との連携で世界湖沼会議に絡めた霞ヶ浦のスタディツアーを企画している。スタディツアーの活動に、担当課職員の参加や行政バスや公用車の手配の支援を行う予定だ。今後、新たな活動を企画する団体があれば可能な範囲で積極的な協力を行う。

町長：町民ボランティア団体が、茨城大学との連携で世界湖沼会議に絡めた霞ヶ浦のスタディツアーを企画している。スタディツアーの活動に、担当課職員の参加や行政バスや公用車の手配の支援を行う予定だ。今後、新たな活動を企画する団体があれば可能な範囲で積極的な協力を行う。

●公文書の作成及び管理について改善が必要ではないか

千葉町長：経緯も含め意思決定に至る過程並びに当該行政機関の事務及び事業の実績を合理的に跡付け、または検証することができるよう公文書の適正な作成と管理に努める

海野：本来作成されなければならない文書や交渉記録等が作成されていない、あるいは存在しないという状況がある。職員が職務上で作成する文書はメモ等も含めて原則的に公文書と言えるもので、一定期間保存され管理されなければならないものとする。特に、管理職の指導力が必要だ。

町長：地方公共団体の事務は、住民の権利義務に重大な影響を与えるものであり、意思表示が後日の証拠として保存される必要がある。また、公文書等の管理に関する法律において、経緯も含めた意思決定に至る過程、並びに当該行政機関の事務及び事業の実績を合理的に跡付け、または検証す

ることができるよう公文書の適正な作成と管理に努める。

●病児保育施設の整備について

千葉町長：病児保育施設の整備は公約の一つ。実施に向けて調査研究を進めて行く

海野：若い世代の定住を図ろうとする町にとって病児保育の整備は喫緊の課題だ。現状及び今後の見通しについて伺いたい。

町長：これまで医療機関に打診を行ってきたが、実施は難しいという回答だった。病児保育施設は公約の一つ。今後も、医療機関に働きかけるとともに医師や看護師等の常駐する施設も含め調査研究を進めて行きたい。

海野：民間の施設が困難ということになれば、公立の保育所等に整備するという事も検討すべきではないか。



インターンシップ生

●3月末まで2か月間、筑波大学生4名を研修生として受け入れ、議員の活動や選挙、地方自治等を学んでもらいました。

議会報告会開催予告

議会基本条例に基づく阿見町議会主催「議会報告会」を下記日程で開催する予定です。

11月11日(日)

午前10時：中央公民館

午後2時：本郷ふれあいセンター

無料法律・生活相談

●地域や家庭での日常生活上の問題や法律に関わる問題などに遭遇して解決できずに悩んでいる方の相談に応じます。予約が必要です。

予約は、090-1548-5294